



2024 7月 イベント情報

7月の休館日 4・11・18・25日

☎ 0224-26-8178 FAX 0224-26-8177

市制施行70周年を記念して特別割引で販売! 通常の「回数券」&「パスポート」がお得に!

白石市民限定 「市民パスポート」&「市民回数券」特別割引キャンペーン

■対象者: 白石市に住居登録または市内に通園通学されている生後6か月から小学4年生までのお子さんと保護者
※ 購入の際は、現住所が確認できるものをお持ちください。

数量限定 販売開始日: 令和6年7月1日 ※無くなり次第終了となります。

市民回数券 限定150セット **2,000円**

市民パスポート 限定50枚 **1,000円**

7日 マッチョくとあそぼう! **ダンボール紙ずもう**

オリジナルのおすもうさんを作って、みんなでトントンずもうであそぼう! はっけよい、のこった!

① 11:00 ~ ② 14:00 ~
●対象 3歳以上

各回先着 8組

10日 こじゅうろうベビーランド **夏のペンギンまつり!**

事前申し込み制

みんなでペンギンさんに変身して、おまつりごっこや体操をあそぼう!

●11:15 ~ 12:00
●対象 0~3歳のお子さんと保護者

定員 10組

15日 夏のコマ回しワークショップ **略して「夏コマ!」**

コマ回しをやりたい、もっと上手に回せるようになりたい、というおともだちは参加してね! よ~かんくんのスゴ技もお楽しみに!

① 11:00 ~ ② 14:00 ~

各回先着 10組

31日 CurioStep サマーチャレンジ 2024
ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング (株)

低学年向け ①「つくって、あそんで楽しく学ぶICレコーダー」
ICレコーダー「でんごんちゃん」を作って、機械の仕組みを一緒に学ぼう!
ICレコーダーは持ち帰ってあそんでみてね!

高学年向け ②「MESH(メッシュ)ワークショップ」
プログラミングを通して「あったらいいな」をかたちに!!
プログラミングの知識がなくても大丈夫!!

お申し込みはこちらから

① 10:30 ~ 12:00 ② 13:30 ~ 15:00
●定員 親子各 10組 事前申し込み制

子育て応援イベント ※「びろろん棒ワークショップ」は参加費が必要となります。(参加費: 300円)

絵本の世界を楽しみましょう! **おはなし会**
絵本や紙しばい、手あそびなど、楽しいおはなし会です!
8日(月) ②11:15~ ②14:15~

水 なんでも作れる不思議な棒 **びろろん棒ワークショップ**
曲げたり、切ったり、貼り付けたり。面白さ自由自在!
17日(水) 14:15~

今日は何ができるかな? **つくってあそぼ**
今月は「レッツギョー! おさかなつり」
19日(金) ②11:15~ ②14:15~

●「子育て応援イベント」は団体予約等の事情により、開始時間に変更になる場合がございます。ご了承ください。

学校キラリニュース

白石市学力向上プロジェクトの取り組み

大鷹沢小学校 本との対話を楽しむ

「階さん、おはようございます!」の校内放送に、校舎内では「おはようございます!」と子どもたちの元気な声がこだましています。大鷹沢小学校の一日の始まりです。その後、図書室で全校朝読書タイムとして、教室から自分が読みたい本を持ってくる子、図書室にある本を選んで読む子、おすすめの本の紹介カードを書く子、それぞれが自分の好きな本と関わりながら、落ち着いた時間を過ごします。朝読書以外にも、移動図

書やミニ読書コーナーの設置など、日頃から読書活動に力を入れています。また、「家読」と銘打ち親子読書も推進しています。さらに、これまでの取り組みが認められ、「令和6年度子供の読書活動優秀実践校」文部科学大臣表彰という大変名誉な賞を受けました。

今後も読書を通して、いろいろな表現に触れたり、思いを想像したりすることを楽しむ豊かな子どもたちを育てていきます。



▲全校朝読書タイム



▲おすすめ本の紹介



▲表彰状を手に記念撮影をする子どもたち

☎学校管理課 ☎22-1342

白石きぼう学園 さまざまな人に支えられて…

本を読んで新しい世界を広げてほしい。ぜひ本を好きになってください。ブックオフコーポレーション仙台支社長の贈呈式での子どもたちへの言葉です。寄贈いただいた本は、前回の783冊に引き続き、2度目となる今回は810冊で計1,593冊にも及びます。事前に子どもたちがクエストした小説や図鑑、漫画などを寄贈いただき、「届いてうれしい」との声とともに早速お気に入りの本を手にとっていました。また、贈呈式

後には、いただいた本を本棚に並べながら、本の紹介カードを作り本棚を飾りました。

朝の時間や休み時間に図書室で本を探し、夢中になって読書したり感想を語り合ったりする子どもたちの姿は、「本を通して登校するきっかけや友達との会話の糸口にしてもらいたい」という同社の思いそのものの姿だと感じました。これから多くの人に支えられていることに感謝し、読書を通してさまざまなつながりを深めていきます。



▲贈呈式の様子



▲みんなで本棚に並べました



▲本の紹介カード作り